

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:福岡県久留米市

1. 事業名	①女性労働者の活躍促進事業 ②女性の再就職支援充実事業 ③女性の「働き方」応援事業			
2. 実施期間	①・②令和4年4月 ~ 令和5年3月 ③令和4年7月 ~ 令和5年2月			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	令和3年3月 (策定済・策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	R3	~ R7
4. 地域の実情と課題	(※地域の産業構造の特性、女性の就労状況、女性の就業率や管理職比率等の状況を踏まえた現状把握、分析による、現在の実情と認識している課題について具体的に記載してください。これに対し、これまで取り組んできた内容についても記載してください。)⇒要件①「地域性」 ①女性労働者の活躍促進事業 中小企業が多い本市では、企業の中での地位や待遇、能力開発の機会などについては、女性は男性と比較するとまだ整備が進んでいないと、言いがたい。久留米市雇用実態調査では、市内企業の女性管理職等(役員・係長相当職含む)は近年18%前後で推移しており、2割に満たない。H29年度調査では役員25.1%、部長相当職10.1%、課長相当職13.4%、係長相当職19.9%で、女性管理職等(役員・係長相当職含む)は17.4%であり、企業に対する啓発や女性活躍に関する情報提供、女性労働者の育成がまだまだ必要である。 ②女性の再就職支援充実事業 久留米市を含むハローワーク久留米管内の有効求人倍率は1.04倍(令和3年12月)と、全国値(1.16倍)を下回っている。全国と比べ、様々な困難を抱える方々が就職するのが難しい状況である。コロナ禍において非正規女性の離職が問題となっているが、保育所や小学校がコロナの影響で臨時休業となり、子育て中の女性は就職活動を大幅に制限され、再就職が大変厳しい状況におかれている。 ③女性の「働き方」応援事業 就業は生活の経済的基盤であり、自己実現につながるものであることから、これまで、女性の起業支援セミナーや就業継続支援事業を行い、自分の希望する職に就けるよう女性の活躍支援を行ってきた。こうした中、新型コロナウイルス感染拡大に起因して求人状況は悪化し、特に非正規雇用で働く女性たちはその影響を大きく受けている。女性の就労、起業に関しての不安や家庭内での悩みなど就労以外の様々な不安や悩みにも支援が必要とされている。			
5. 事業の趣旨・目的	(※地域の実情と課題を踏まえ、複数の要因に優先順位をつけ、より本質的な課題の解決に向けどのような事業を実施しようとしているのか分かるように記載してください。)⇒要件①「地域性」 ①女性労働者の活躍促進事業 人口減少に伴う労働力人口減の中で、人々のニーズの多様化や社会のグローバル化、新しい価値の創造、リスク管理に対応する上でも、企業における人材の多様性(ダイバーシティ)を確保することは不可欠であり、女性活躍に関する啓発、女性社員労働者の能力開発の機会提供等を通して、女性が活躍できる職場環境づくりを促進する。 女性活躍推進法の改正を機に、中小企業への具体的な取り組みを促すセミナーを実施するとともに、女性リーダー養成を行うことで、市内中小企業での女性活躍推進を更にすすめる事業とする。 ②女性の再就職支援充実事業 再就職や転職の就労支援を行う。コロナの影響以外にも、出産・育児、配偶者の転勤などの理由で離職した人が多く集まる子育て支援施設で出張相談を行うほか、久留米市役所本庁舎内にある、総合的な就労支援窓口(就労サポーター)を配置し、様々な困難を抱える女性で就労に向けた準備が必要な方や、無業者等に対し、複数の専門就労支援窓口と連携した支援を行う。 ③女性の「働き方」応援事業 女性の社会的・経済的な自立を促進するために、就職または起業につなげるための実践的なセミナー及びパソコンスキルを身につける講座を実施し、更なる就業の促進を図る。また、様々な不安を抱える女性に対しての心のケアや個別相談に応じる場を設け、総合的な支援を行っていくとともに相談窓口としての認知向上も図っていく。			
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体)(※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」(※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	①・②女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(アウトカム)	43,124人 (R5.3.31)	41,781人 (R2.3.31)
		③地域における男女共同参画の意識の浸透「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人の割合(市民意識調査)(アウトカム)	79 (R6年度)	66.1 (R元年度)
	②令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	①・②女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(アウトカム)	43,124人 (R5.3.31)	/
		③地域における男女共同参画の意識の浸透「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人の割合(市民意識調査)(アウトカム)	79 (R6年度)	/
	③事業目標(全体)	①女性労働者の活躍促進事業 女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(アウトカム)	43,124人 (R5.3.31)	41,781人 (R2.3.31)
		②労働相談の充実事業 女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)(アウトカム)	43,124人 (R5.3.31)	41,781人 (R2.3.31)
		③セミナー参加者の満足度(アウトプット)	80 (R5.3.31)	— ()

	④事業KPI(全体)	①女性労働者の活躍促進事業 女性労働者数(女性雇用保険被 保険者数)(アウトカム)	43,124人 (R5.3.31)	/			
		②女性の再就職支援充実事業 市の就労支援窓口の支援を受け て就職した人の数(アウトカム)	100人 (R4.3.31)		/		
		③セミナー参加者の満足度 (ア ウトプット)	80 (R5.3.31)			/	
7. 事業内容	<p>(※把握された課題解決、目標達成に向けて、地域特性を踏まえた事業設計(手法、対象者等)であることが分かるように記載してください。)>要件①「地域性」</p> <p>(※事業全体の概要及び個別事業の事業名・概要を記載してください。個別事業は番号(丸数字)を付けてください。また、個別事業の具体的内容は様式2-2-3に記載してください。)</p> <p>(※複数事業間や他の主体の政策・事業との連携が具体的に分かるように記載してください。)>要件④「政策連携」</p> <p>(※昨年度と同様の事業を実施する場合は、昨年度からの変更点等も記載してください。)</p> <p>①女性労働者の活躍促進事業 (1)女性活躍推進セミナー 中小企業が多い久留米地域の女性活躍を促進していくためには、女性活躍のメリットや必要性等の周知・啓発を粘り強く経営者・人事労務担当者に行うことが必要である。女性活躍推進法の改正により、従業員101人以上の中小企業も行動計画の策定が義務付けられたため、より一層の具体的な取り組み支援が必要である。セミナーの中で、市・県の女性活躍推進に活用できる支援策の紹介を行い、取り組みへの着手を促す。</p> <p>(2)女性リーダー養成講座 中堅の女性社員を対象に、リーダーとなるために必要な考え方やスキルを獲得するため、講座を実施する。なお、中小企業が多い地域の特性上、企業単独では開催しにくく、社内内では働く女性のロールモデルも見つけにくい状況であることから、ネットワーク化の促進を図るための集合型の講座とする。</p> <p>②女性の再就職支援充実事業 久留米市を含む地域の有効求人倍率は全国値より低いいため、より手厚い就労支援が必要である。市内の子育て支援施設に、キャリアコンサルタント等の資格を持つ女性相談員を派遣し、コロナだけでなく、出産・育児や配偶者の転勤等を理由に離職した人に対し、就労や保育所情報の提供などの個別相談を行う。あわせて、国(ハローワーク久留米)と市が一体的に運営する就労支援窓口「久留米市ジョブプラザ」に、市独自にキャリアコンサルタント等の資格を持つ就労サポーターを配置し、様々な課題や困難を抱える女性で、就労に向けた準備が必要な方や無業者等に対し、寄り添った支援を行う。窓口では相談者個々の事情を丁寧に聞き取り、庁内の福岡県等の専門就労支援窓口と連携した就労支援を行う。</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 (1)女性の就職応援セミナー(2H×4回) 就職・再就職・転職を希望する女性を対象に 就職活動に必要な履歴書、職務経歴書の書き方やコロナ禍で新たに必要となるオンライン面接等でのコツ等を学び抵抗をなくしていく。加えて、困難な状況により、社会参画や就労等に対する不安が解消できるよう、自分の強みを知ってもらうことで自信につなげ、それを最大限に伝えることができるよう実践的な会話術等を盛り込む。併せて、就業意欲を高めるために心のケアなど、困難を抱える女性に寄り添った個別相談支援を行う。</p> <p>(2)女性の起業応援セミナー(4H×5回) 新型コロナウイルス感染症の拡大の中、起業したいと考えている女性や起業して間もない女性に向けて、起業の魅力や厳しさ、考え方やノウハウを学べるセミナーを実施する。また、起業につながらない理由として事業資金の不安を持つことが多いことから、事業資金計画について重点的に講座を実施する。コロナ禍による働き方の変化として、オンラインを活用したビジネスなど、多様化するビジネスの可能性を知ってもらい、自分に合った起業の形を見つけてもらう。また、併せて起業に関わること以外にもコロナ禍の中での様々な不安の解消、心のケアとして、個別相談支援等を行う。</p> <p>(3)女性のためのパソコン講座(4.5H×12日) OAスキルアップや資格取得を目的とした講座等を開催し、女性のスキル向上による定着就労をめざすための支援を行う。併せてコロナ禍での様々な不安の解消、心のケアとして、個別相談支援等を行う。</p> <p>本事業の昨年度からの変更点として、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な課題・困難を抱える女性に対して寄り添えるような場づくりとして、心のケアや個別相談ができる時間を組み込む。また、起業応援セミナーでは、久留米市は農業が盛んなこともあり、コロナ禍での社会情勢や生活様式の変化に伴い、育てた農作物をネットで販売するなど、生産、加工、販売を全てを1つの事業として行う6次産業やインターネットを利用したオンラインショップなど多様化するビジネスの可能性を学ぶ講座を組み込む。</p>						
8. 事業の実施により期待される効果	<p>①女性労働者の活躍促進事業 女性活躍に関する啓発、女性労働者の能力開発の機会提供等を通して、女性が活躍できる職場環境づくりを促進することで、働く女性が増加する。</p> <p>②女性の再就職支援充実事業 出産・育児や配偶者の転勤等を理由に離職した人など、様々な困難を抱える女性で就労に向けた準備が必要な方や、無業者等に対し、複数の専門就労支援窓口と連携した支援を行う。</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 男女平等意識の醸成が図れるとともに、コロナ禍で厳しい状況にある女性たちの就業、起業を円滑にすすめる。また、セミナー受講者同士が情報交換することで、同じ目標を持つ仲間ができるとともに、就業、起業後も気軽に関係機関へ相談することができサポートが受けやすくなる。</p>						
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<p>①女性労働者の活躍促進事業 ハローワーク久留米より提供される市内女性労働者数(女性雇用保険被保険者数)で検証を行う。その結果から、ワークライフバランスや働き方改革推進の関連事業とあわせて理解促進を図っていく。</p> <p>②女性の再就職支援充実事業 1)子育て支援施設での出張相談後就労サポーターへの紹介件数および2)就労サポーターの就労支援を受けて就職が決定した女性の人数で効果検証を行う。その結果及び課題を久留米市雇用・就労推進協議会に報告する。</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 参加者アンケートにより効果検証、課題整理を行い、くるめ創業支援ネットワーク等で報告する。</p>						
	連携体制の名称	①女性労働者の活躍促進事業 ②女性の再就職支援充実事業 ①②ともに久留米市雇用・就労推進協議会 ③くるめ創業支援ネットワーク	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況				
			設置の有無	無	設置(公表)時期	未定	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択

	構成団体	<p>(※連携団体を全て記載してください。)</p> <p>①女性労働者の活躍促進事業、②女性の再就職支援充実事業 久留米労働基準監督署、久留米公共職業安定所、福岡労働局雇用環境・均等部、福岡県筑後労働者支援事務所、福岡県久留米中小企業振興事務所、福岡県立久留米高等技術専門校、連合福岡北筑後地域協議会、久留米商工会議所、久留米南部商工会、久留米東部商工会、田主丸町商工会、一般社団法人 筑後中小企業経営者協会、一般社団法人 福岡県中小企業団体中央会、一般社団法人 福岡県中小企業家同友会、職業訓練法人 久留米地区職業訓練協会、公益社団法人 久留米広域勤労者福祉サービスセンター、久留米市</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 久留米商工会議所、久留米南部商工会、久留米東部商工会、田主丸町商工会、福岡県中小企業団体中央会久留米支部、日本政策金融公庫、(株)福岡銀行、(株)筑邦銀行、(株)西日本シティ銀行、筑後信用金庫、福岡県信用保証協会、(株)久留米リサーチ・パーク、(株)久留米ビジネスプラザ、(株)ハイマート久留米、久留米大学、久留米工業大学、久留米工業高等専門学校、福岡県久留米中小企業振興事務所、久留米市</p>
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	各構成団体の主な連携内容	<p>(※各連携団体の主な参画内容を記載してください。)</p> <p>①女性労働者の活躍促進事業 本協議会は、地方創生の雇用分野を推進するとともに、地域の雇用や就労の推進及び安定、労働環境改善に取り組んでいくものであり、各主体が対等な立場で集まり、協議・検討する場である。事業実施に当たっては、開催前の内容の検討・協議、加入団体への広報周知など事業を円滑に実施するための連携を図る。</p> <p>②女性の再就職支援充実事業 就労サポーター及びしごと相談カフェ相談員に対し、ハローワーク久留米、福岡労働局雇用環境・均等部、福岡県筑後労働者支援事務所は実施するそれぞれの女性の就労支援事業情報を提供する。</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 【セミナー開催時】 久留米商工会議所・福岡県中小企業団体中央会久留米支部・日本政策金融公庫から融資制度等の説明を実施。 【セミナー受講後】 (株)久留米ビジネスプラザが運営する創業ロケットでは、創業に係る各種の相談対応や関係機関の情報提供を行う。日本政策金融公庫では、融資や融資制度、申込手続等の問い合わせに対応。久留米商工会議所等では、融資・創業・経営等についての相談全般に対応。久留米市では、相談窓口を設置し、創業に係る各種の相談対応や関係機関の情報提供を行う。 【起業後】 (株)久留米ビジネスプラザが運営する創業ロケットでは、インキュベートルーム入居者へのアドバイスや情報提供。日本政策金融公庫では、様々な事業資金の相談に対応や財務診断サービスを実施。久留米商工会議所では、新規起業時の公的融資制度の斡旋や金融・税務・法律相談に対応。久留米市では、経営安定資金等の融資や保証料の補給の補助金制度を実施。</p>
	他の地方公共団体との連携	<p>(※他の市町村や都道府県との連携について、連携団体及び具体的な連携方法を記載してください。連携が困難な場合は、その理由を記載してください。)</p> <p>①女性労働者の活躍促進事業 福岡県人づくり・県民生活部男女共同参画推進課 女性活躍推進室と連携して女性活躍推進セミナーを開催する。セミナー内で県事業の紹介を行い、参加企業に活用を促す。</p> <p>②女性の再就職支援充実事業 相談者一人ひとりの状況にあわせ、福岡県若者就職支援センター筑後ブランチ、久留米ひとり親サポートセンター(福岡県・久留米市)、福岡県筑後労働者支援事務所、福岡県子育て女性就職支援センター等に紹介する。またセミナー開催時に福岡県子育て女性就職支援センター事業を紹介する。</p> <p>③女性の「働き方」応援事業 筑後労働者支援事務所との共催で就職サポートセミナーを実施し、就職における法制度等の説明。その他、各種相談対応、情報提供。 福岡県子育て女性就職支援センターと連携し、求人情報の紹介や就職後のフォローを行う。</p>
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p style="text-align: center;">① 実施済 ② 令和 年 月 から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし ※ いずれかにマルをつけてください。</p> <p>①、②の場合、取組内容 (※国の取組指針に準じて、総合評価落札方式や企画競争方式による調達において、ワーク・ライフ・バランス等推進企業(えるぼし認定企業等)を加点評価する取組等について記載してください。)</p>	
12. 担当者名及び連絡先	大石	<p style="text-align: right;">電話:0942-30-9044 e-mail: danjo- c@city.kurume.fukuoka.jp</p>
13. 事業実施及び連携工程	様式2-2-1に記載⇒要件④「政策連携」	
14. 経費の内訳	様式2-2-2に記載	

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。